

独立行政法人地域医療機能推進機構 横浜中央病院附属看護専門学校

1. 教育理念

独立行政法人地域医療機能推進機構横浜中央病院附属看護専門学校における看護基礎教育の理念は、地域医療における保健・医療・福祉の担い手としての社会的使命を基盤に、看護に関する幅広い能力と豊かな人間性をもち、自信と勇気をそなえた看護実践者を教育することにある。

看護は対象である人間を身体的・精神的・社会的な統合体としてとらえ、確固たる倫理観に基づき、あらゆる発達段階、健康状態にある人々に対し、その人らしく日常生活を営めるように信頼と共感をもって援助することである。

この考えに基づき、卒業時には看護師として必要な基礎的知識や技術を習得し、科学的思考力と判断力を身につける。また、豊かな感性と創造性を培うと共に、生命に対する深い畏敬の念をもち、専門職業人として自己研鑽に努めながら看護の発展に貢献できる人材の育成を目指すものである。

さらに、本校は学習者が主体的に行動できるよう動機づけ支援する役割を果たし、学習者と教育者は教育のプロセスを通じて、相互作用の中で共に向上を目指す。

以上をふまえ、「自信と勇気」「信頼と共感」を本校の教育の基本精神とする。

2. 教育目的

本校は、学校教育法（昭和 22 年法律第 26 号）および保健師助産師看護師法（昭和 23 年法律第 203 号）に基づき、看護師として必要な知識・技術・態度を修得させ、併せて豊かな感性と教養の向上を図り、保健・医療・福祉の向上と地域社会に貢献できる有能な人材を育成する。